

水道管理行政及び水道事業経営 Water Supply Administration for Better Management of Water Supply Services		継続
対象国の条件 :		
研修コース番号 : (A) J1804149/ (B) J1804325		案件番号 : (A) 1884472/ (B) 1884473
主分野課題 : 水資源・防災/都市給水		
副分野課題 :		
使用言語 : (A) 英語/ (B) 英語		
案件概要		
水道行政担当省庁又は水道事業体の幹部を対象者として、日本の水道行政に関する経験、特に良質な水道サービスを安定的に実施するための制度整備、施設整備、水質管理、無収水管理、人材育成、PI、水道規格に関する経験、今後の動向等を紹介する。特に水道事業体の事業経営面に焦点を当て、このための政策・制度・事業経営の実例に係る講義・討論を行う。		
目標／成果		対象組織／人材
【案件目標】 研修員が自己の組織における水道行政、水道事業経営に関連する重要事項（特に水質管理、無収水対策、経営管理）、今後の課題を整理し、具体的に改善案を策定する。そして帰国後、その改善案が関係部局内で共有、更新され、実際に施行されるようになる。		【対象組織】 水道行政担当省庁または水道事業体
【成果】 (1) 各国の現状を理解する (2) 日本の現状や取組の経緯を理解する (3) 水質管理について整理する (4) 無収水対策について整理する (5) 経営管理について整理する (6) インブルーブメントプランを作成する (7) インブルーブメントプランを更新、施行する		【対象人材】 (1) 水道行政担当省庁または水道事業体で、水道行政、水道事業経営を担当する幹部職員及び幹部候補生（準高級レベルの研修員が望ましい） (2) 水道管理行政、水道事業経営に係る十分な職務経験を持つ者(10年以上の経験が望ましい) (3) 将来に亘り水道分野で活動を行う予定の者
内 容		
【討論】 カントリーレポート発表		本邦研修期間
【討論】 インブルーブメントプラン作成・発表		
【講義】 日本の水道行政・水道供給の歴史と現状		担当課題部
【講義】 東京都水道局の経験		所管国内機関
【講義・討論】 健全な水道事業経営		
【講義・討論】 アセットマネジメント、危機管理		
【講義・討論】 官民連携		
【視察】 研修・開発センター		
【講義・討論】 公衆衛生と水道事業		関係省庁
【講義・討論】 水質管理、水安全計画、PI		
【講義・演習】 無収水対策と経営、水質との関わり		
		実施年度
主要協力機関	(A) 公益社団法人 国際厚生事業団/ (B) 公益社団法人 国際厚生事業団	
特記事項及びホームページ	Bコースについては、弊機構国際協力人材部が実施する能力強化研修「水道」コースと合同実施	